

大東ぶらり 歴史探訪ウォーキング 野崎を歩く



この講座は、観光ボランティアガイド「やまびこ」と市民学芸員による解説を交えながら、歴史的な視点で野崎に点在する史跡や文化財を訪ね歩き、その魅力を探ります。また、講座の様子を写真サークル「デジカメびくせる」が撮影して、展示発表も予定しています。皆様お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

日時 **4月20日**(日) 午後**1時**～**4時** ※雨天時の場合：**4月27日**(日)
集合 午後**12時45分** JR学研都市線「野崎駅」改札口
定員 先着**20**人(要予約) 費用 **300**円(保険代込み)
申込み **4月6日**(日)から電話または来館

コース (歩程:約3km ※坂道あり)

JR学研都市線「野崎駅」改札口(集合 12:45)・・・観音浜

・・・大東市立歴史民俗資料館(春季展「野崎観音-いまむかし-」観賞・入場無料)・・・^{せんのうじ}専應寺

・・・^{じげんじ}慈眼寺(野崎観音)・南條神社・・・野崎まいり公園(解散 16:00)・・・野崎参道商店街

対象

野崎の歴史に興味のある方、健康促進を目的とする方、写真愛好家の方など、どなたでも歓迎
※小学生以下のお子様の参加は保護者同伴でお願いします。

持ち物

ウォーキングに適した服装と靴、タオル、水筒、帽子など

その他

- ◎当日の午前7時前の気象庁発表(NHK)の天気予報で大阪府の降水確率50%、または警報発表の場合は中止いたします。
- ◎参加者様の講座における個人情報(肖像権)は、当講座に参加されたことにより、上記の使用にご同意されたものとさせていただきます。あらかじめご了承ください。



【解説:野崎まいり】

◎大東市といえば、昔から野崎まいりで有名な場所。野崎まいりとは、毎年春に無縁経の法会に参拝することです。舟で行く人と陸で行く人とで罵り合って競り勝てば一年の幸を得られたという俗信があり、たいへん賑わっていたと、近松半二の人形浄瑠璃「新版歌祭文」のお染久松の恋物語をはじめ、近松門左衛門の「女殺油地獄」や、落語の「のざきまいり」、東海林太郎の「野崎小唄」などからも伝わっています。

現在も、毎年5月1～8日の期間中には、JR学研都市線野崎駅前から野崎観音までの参道には、300軒ほどの露店が建ち並び15万人を超える人出で賑わいます。

裏面もご覧ください

【問合せ・申込み】

大東市立公民館[指定管理者:株式会社アステム]
〒574-0037 大東市新町13-30
大東市立総合文化センター内 公民館事務室
TEL:072-873-3522 FAX:072-873-0119(代)
受付時間:午前9時～午後9時
休館日:第1・3月曜日
(その日が休日のときはその翌日)